



令和5年度「攻めの農林水産業」取組方針

～「攻めの農林水産業」第4期対策の総仕上げ～

令和5年度は、令和元年度から取り組んできた第4期「攻めの農林水産業」推進基本方針の最終年度を迎えることから、その総仕上げとして、競争力強化と共助・共存の農山漁村づくりに取り組むこととしています。

特に、競争力強化については、県産米「はれわたり」の全国デビューを契機に、あおり米全体のブランド力強化に向けたプロモーション活動を展開します。

また、原材料価格の高騰が大きな課題となる中、化学肥料の使用量低減につながる堆肥の高品質化を図りながら、その活用を促進するとともに、畜産経営の安定化に向け、自給飼料の増産や公共牧場の利用体制の強化などに努めます。

一方、共助・共存の農山漁村づくりに関しては、「地域経営」の仕組みづくりや、担い手、労働力の確保対策などを引き続き着実に進めるほか、新たに条件が不利な中山間地域において小規模ほ場に対応した基盤整備技術の検討などに取り組みます。

これらに加え、令和10年度までの中長期的なプロジェクトとして、漁業関係者の意識醸成を図りながら、海藻類及び魚類の増養殖と、所得機会の増大につながる「^{うみぎょう}海業」を車の両輪で推進するほか、地球規模の課題である脱炭素に貢献する観点から、林業事業者が行う低コスト再造林等の取組を重点的に支援することとしています。

【第4期「攻めの農林水産業」推進基本方針の施策体系】

- 1 消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開
- 2 労働力不足の克服と安全・安心・高品質生産
- 3 山・川・海をつなぐ「水循環システム」の再生・保全
- 4 連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり
- 5 農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成

農林水産業の持続的成長と共生社会の実現

1 販売力強化 ～消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開～

(1) ブランド力の強化

県産米「はれわたり」のデビューを契機に、あおもり米全体の販売戦略を策定の上、ブランド力強化に向けたプロモーション活動を展開するとともに、「はれわたり」の需要獲得に向けたPR活動に取り組みます。また、ブランド化に取り組む産品の価値向上に向けて、新たな価値の洗い出しを実施します。

(2) 販路の開拓

県産品の輸出拡大に向けた東南アジアやEU等での販路拡大や、台湾・香港等において青森りんごの販売促進強化と新規需要の開拓に取り組むほか、コロナ禍に伴う販売環境の変化に合わせて、従前の試食宣伝を始めとした対面でのPR活動と、これまで蓄積したライブコマースなどの新たな手法を組み合わせながら効果的な消費宣伝活動を展開します。

(3) 地産地消の推進と食産業の強化

県民の地産地消への意識醸成や飲食店等での県産食材の利用拡大に向けた新たな県民運動を展開します。

また、コロナ禍により変化した消費者ニーズに対応するため、県産農林水産物を活用した冷凍食品の認知度向上や販路拡大を支援します。

2 生産力向上 ～労働力不足の克服と安全・安心・高品質生産～

(1) 労働力不足の克服

ア 労働力確保

雇用就農によるUIターン者などの県外人材の確保や受入体制づくりを支援するとともに、冬期間の求人情報把握による労働力のマッチングや他産業とも連携した地域ぐるみのマルチワークモデルづくりなどを推進します。

イ 省力・低コスト化

条件が不利な中山間地域においてもスマート農業等の先端技術の導入などに取り組むとともに、省力・低コスト化を図る農地の大区画化や担い手への農地の集積・集約化を加速させます。

(2) 安全・安心・高品質生産

ア 水田農業

県産米「はれわたり」の全国デビューに向けた生産技術の向上に取り組むとともに、デジタル技術の活用により、「青天の霹靂」や「まっしぐら」等の良食味・安定生産を図ります。

また、大豆の安定多収に向けた新技術の実証による単収の向上やスマート農機を利用した省力栽培技術の導入を推進します。

イ 土づくり

化学肥料の価格高騰に対応するため、代替となる堆肥の高品質化や効果的な活用等に向けた取組を強化するほか、土壌の化学性・物理性・生物性の総合診断に基づく「土の見える化」や、農業生産の基本である「健康な土づくり」を推進します。

ウ 野菜

基幹品目であるにんにく、ながいもについて、産地力の強化を図るため、優良種苗供給体制の強化や新品種の早期導入のほか、省力栽培体系のシステム化に取り組みます。

また、冷凍加工原料の供給を念頭においた大区画水田を活用した野菜生産に取り組む産地づくりを推進します。

エ 果樹

りんごの新品種の早期育成に向けて、有識者による検討委員会の設置・運営や品種選抜の効率化につながる技術導入などに取り組むとともに、離農予定地の園地を有効活用し、生産者と加工業者が連携した持続的な加工原料の供給・確保の仕組みを構築するほか、生産技術と園地の円滑な継承に向けた仕組みづくりや輸出促進に向けて輸出先での流通・販売状況の調査などにより、生産体制の強化に取り組みます。

オ 畜産

飼料の価格高騰に対応するため、ライムギ、青刈りトウモロコシ等の増産や公共牧場の利用体制の強化により飼料自給率の向上を図るとともに、未利用資源の広域流通の促進に向けて、もみ殻の効率的な輸送方法の検討などに取り組みます。

また、感染のリスクが高まっている家畜伝染病への防疫対策に万全を期すため、効率的な衛生管理指導の実施に向けたオンライン化を進めるとともに、生産者に対する「飼養衛生管理基準」遵守の徹底指導やワクチンの接種、防疫演習などに取り組みます。

カ 林業

スマート林業を地域で取り組む体制の整備や技術の実証・普及のほか、現場で実践できる人財の育成に取り組みます。

また、県産材の需給安定に向けて、森林クラウドを活用したマッチングシステムの構築を進めるとともに、県産材の利用促進などに取り組みます。

キ 水産業

漁業生産量の維持・増大と漁業者の所得向上を図るため、海藻類や魚類の増養殖、海業の取組を展開するほか、陸奥湾ホタテガイの生産体制強化に向けた成貝づくりの促進や、「青い森紅サーモン」養殖業者の生産力強化など、つくり育てる漁業を推進します。

また、小型いか釣り漁業の経営安定に向けた取組を支援します。

3 環境・生産基盤保全 ～山・川・海をつなぐ「水循環システム」の再生・保全～

健全な「水循環システム」を保全していくため、次代を担う子供たちに対する学習機会の創出や、県民への普及啓発につながる活動に取り組みます。

また、豊かな地域資源を未来に引き継ぐため、生産基盤や農山漁村の生活環境の整備を進めるとともに、水田等を活用した雨水貯留やため池などの農業水利施設の防災・減災対策、持続可能な林業経営に向けた低コスト再生林の推進など「環境公共」の取組を推進します。

また、松くい虫・ナラ枯れの被害防止対策の徹底に努めます。

4 農山漁村振興 ～連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり～

人口減少・超高齢社会を支える仕組みづくりを進めるため、地域経営体のレベルアップを図る取組への重点的支援や、「地域経営」の仕組みの確立に向けたモデル集落及びそれを伴走支援する中間支援組織を育成するとともに、地方分散・田園回帰の高まりに対応しながら、本県農林水産業・農山漁村の魅力発信による移住・定住を促進する機運を醸成するほか、地域活性化に向けて中山間地域に適した情報通信環境の整備を支援します。

また、農泊需要の回復に向けて、ウェブを活用した本県ならではの体験メニューの情報発信や、教育旅行の本格再開に向けた受入態勢のPR展開に加えて、漁村のにぎわいを創出するため、漁港や藻場を活用した漁業体験観光を推進するなど、県内外からの誘客拡大を図るほか、農福連携の取組拡大や農山漁村女性のネットワークを生かした地域づくりの促進に向けて、多様な分野との連携・協働・交流を進めます。

5 人財育成 ～農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成～

高い経営力を持った人財の確保に向けて、将来の担い手となる新規就業者の確保に加え、雇用就農による県外人材の確保や、経営基盤を第三者へ承継するための仕組みづくりを進めるとともに、非農家出身者の定着促進に向けた支援や若手農業トップランナーの育成強化により、地域をけん引するリーダーや様々な環境の変化に対応できる多様な人財の育成に取り組みます。

また、郷土料理の魅力等の情報発信や食文化・事業の継承に取り組むなど農山漁村女性の活躍を促進します。

第4期「攻めの農林水産業」の令和5年度の主要施策

■新規事業 □継続事業

1 消費動向の変化を見据えた 販売戦略の展開 【販売力強化】

- ①本県ならではのブランド価値の高い商品や商品の創出
 - ブランド商品価値向上推進事業
 - 「ジュノハート」ブランド化促進事業
- ②国内外市場における成長分野等への販路開拓
 - 首都圏・西日本における戦略的販路開拓推進事業
 - アフターコロナに対応したあおもり産品販路拡大事業
 - 新たなセールス手法による消費宣伝実践事業
 - パートナー連携輸出拡大取組強化事業
 - 青森りんご海外プロモーション強化事業
 - 香港輸出拡大ネクストステージ展開事業
- ③ターゲットに応じた多彩な情報発信・拡散による青森県産ブランドの浸透
 - 「はれわたり」デビューを契機としたあおもり米ブランド力強化対策事業
 - ブランド商品認知度向上推進事業
- ④信頼構築の基礎となる地産地消の推進
 - 「地産地消で元気あおもり」推進事業
 - 「だし活」による減塩ムーブメント創出事業
 - 地域みんなの食育推進事業
 - 果物食べて健康応援プロジェクト事業
 - 若者世代に向けたあおもりの魚食普及事業
- ⑤付加価値の拡大に向けた食品産業の強化
 - 産地で作る冷凍食品産業振興事業
 - あおもり食品産業強化サポート事業

2 労働力不足の克服と 安全・安心・高品質生産 【生産力向上】

- ①国内外の競争を勝ち抜く産地力強化
 - 「はれわたり」デビューを契機としたあおもり米ブランド力強化対策事業<再掲>
 - デジタル技術活用によるあおもり米競争力強化事業
 - 「冷凍野菜」産地創出チャレンジ事業
 - 技術力で未来へつなぐ青森にんにくブランド強化事業
 - あおもりながいも生産力強化推進事業
 - 「青森りんご品種」早期開発・育成プログラム事業
 - ウィズコロナ対応型輸出りんご供給体制強化事業
 - あおもり和牛改良促進対策事業
 - 林業・木材産業グリーン成長推進事業
 - 未来をひらく「あおもりの浜」活性化事業費
 - 「青い森紅サーモン」生産力強化事業
 - ホタテガイ成貝づくりによる生産体制強化事業
- ②労働力不足に対応した生産体制の強化
 - 「スマート農業」技術実装加速化推進事業
 - 農村地域のマルチワークモデル創出事業
 - 農業分野における県外人材の受入体制づくり支援事業
 - 次代につなぐ青森りんご産地強化事業
 - 青森県りんご生産加工連携構築支援事業
 - 大豆安定生産技術向上支援事業
 - スマート林業現場実装推進事業
 - 中山間地域におけるスマート農業導入・加速化事業
 - 新規漁業就業者受入サポート事業

2 労働力不足の克服と
安全・安心・高品質生産
【生産力向上】

- ③安全・安心を強みとした信頼される産地づくり
- 化学肥料低減につながる地域資源活用推進事業
 - 「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業
 - 有機農業を開始する農業者等への支援
 - 畜産衛生管理・指導体制高度化推進事業
 - 家畜伝染病の防疫対策の推進

3 山・川・海をつなぐ
「水循環システム」の
再生・保全
【環境・生産基盤保全】

- ①農林水産業の基礎となる「安全・安心な水資源」の確保
- 食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業
 - 「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業<再掲>
 - 持続可能な林業経営に向けた再造林推進事業
 - 林地保全型伐採・再造林推進事業
 - 森林病虫害被害の総合的な防除対策
- ②豊かな地域資源を未来に引き継ぐ環境公共の推進
- 森・里・海の生産基盤整備などを通じた環境公共の推進
 - 農村地域防災力強化事業

4 連携・協働・交流による
活力ある農山漁村づくり
【農山漁村振興】

- ①人口減少・超高齢社会を支える仕組みづくり
- 農業分野における県外人材の受入体制づくり支援事業<再掲>
 - 「農林水産業の魅力で人財を呼び込む」活動支援事業
 - 青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業
 - 農村地域のマルチワークモデル創出事業<再掲>
 - 中山間地域におけるスマート農業導入・加速化事業<再掲>
- ②農泊を中心としたグリーン・ツーリズムの推進
- あおもり型農泊誘客拡大事業
 - 農泊受入態勢強化事業
- ③多様な分野との連携・協働による地域の活性化
- 農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業
 - 農福の輪を広げる人財育成推進事業

5 農林水産業の成長と
共生社会を支える人財育成
【人財育成】

- ①高い経営力を持った人財の育成
- あおもり新農業人サポート事業
 - 思いをつなげる農業の第三者承継推進事業
 - 新規就農者育成総合対策事業
 - 次代につなぐ青森りんご産地強化事業<再掲>
 - 畜産経営基盤の継承支援事業
 - 青い森林業アカデミー運営事業
 - 新規漁業就業者受入サポート事業<再掲>
- ②あおもり型地域社会を支える人財の育成
- 青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業<再掲>
- ③農山漁村女性の活躍促進
- 農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業<再掲>
 - 女性起業課題解決・活躍促進事業
- ④生産基盤の有効活用と組織の体質強化
- 自給飼料増産・耕畜連携強化対策事業